

ベーデン-パウエル男爵家の系譜

英国貴族名鑑より

Lt.-Gen. Sir Robert Stephenson Smyth Baden-Powell, 1st Baron Baden-Powell

(初代ベーデン-パウエル男爵・陸軍中将ロバート・スティーヴンソン・スマイス・ベーデン-パウエル卿)

1857年2月22日出生、 1941年1月8日薨去

父 Reverend Baden Powell (ベーデン・パウエル師) 1796年8月22日出生、
1860年6月11日逝去

母 Henrietta Grace Smyth (ヘンリエッタ・グレース・スマイス)
1914年10月13日逝去
2007年2月21日現在

初代ベーデン-パウエル男爵・陸軍中将ロバート・スティーヴンソン・スマイス・ベーデン-パウエル卿は、1857年2月22日、イングランドのロンドンで誕生。ベーデン・パウエル師と、ヘンリエッタ・グレース・スマイス夫妻の子息。1912年10月30日、イングランド・ドーセット州パークストーンにて、Olave St. Clare Soames, daughter of Harold Soames and Katherine Mary Hill (ハロルド・ソームズ氏とカスリーン・メアリ・ヒル夫妻の息女、オレイヴ・セント・クレア・ソームズ嬢)と結婚。1941年1月8日、ケニアにて薨去、享年83歳。

初代ベーデン・パウエル男爵・陸軍中将ロバート・スティーヴンソン・スマイス・ベーデン-パウエル卿は、ロバート・スティーヴンソン・スマイス・パウエルの名で洗礼を受ける。1870年より1876年まで、イングランド・サリー州ゴダルミングの、チャーターハウス校において教育を受ける。1876年、陸軍将校に任官、第13軽騎兵連隊に勤務。1880年より1881年まで、第2次アフガン戦役に参加、戦闘す。1883年、陸軍大尉に昇進、連隊副官に任命。著書「Cavalry Instruction (騎兵操典)」を著し、1885年出版。1887年より1889年まで、南アフリカ派遣軍付副官の任務に就く。1888年、陸軍少佐に名誉進級。1888年、ズールーランド遠征軍に参加、戦闘す。著書「Pigsticking (猪狩り)」を著し、1889年出版。1890年より1891年まで、マルタ島駐屯軍副官の任務に就く。1895年、陸軍中佐に名誉進級。1895年より1896年まで、第4次アシャンティ戦役に参加、戦闘す。著書「The Downfall of Prempeh (プレンペの陥落)」を著し、1896年出版。1896年、The Boer War (ボーア戦争)に参加、勇名を謳われる。1896年より1897年まで、

マタベルランド派遣軍参謀長。 著書「The Matabele Campaign 1897 (1897年のマタベル作戦)」を著し、1897年出版。 1897年、陸軍大佐に名誉進級。 1897年より1899年まで、陸軍中佐として5th Dragoon Guards (第5龍騎兵連隊)に勤務。 1899年より1900年まで、Siege of Mafeking (マフェキング包囲戦)を、被包囲軍司令官として戦う。 1899年より1901年まで、ボーア戦争を戦い、再び勇名を馳せる。 1900年、Companion, Order of the Bath (バス勲章、C. B.) 受賞。 1900年、陸軍少将に昇進。 1900年より1903年まで、自身の創立になる南アフリカ警察隊監察長官に就任。 1902年4月30日、王室勅許により、法的姓名を、ロバート・スティーヴンソン・スマイス・ベーデン-パウエルと改名。 1903年より1907年まで、大英帝国及びアイルランド陸軍騎兵監察長官に就任。 著書「Sketches of Mafeking and East Africa (マフェキングと東アフリカのスケッチ)を著し、1907年出版。

1908年、ボーイスカウト連盟を創立。 著書「Scouting for Boys (スカウティング・ボーイズ)」を著し、1908年出版。 陸軍中将に昇進、1908年より1910年まで、ノーサンブリア軍管区司令官に就任。 1909年、Knight Commander, Royal Victorian Order (ロイヤル・ヴィクトリア勲爵士、K. C. B.)に叙任。 1911年、第13軽騎兵連隊名誉連隊長に任命。 1911年、ガール・ガイドを創立。 著書「Indian Memories (インドの思い出)」を著し、1915年出版。 又、著書「My Adventure as a Spy (スパイとしての我が冒険)」を著し、1915年出版。 又、Deputy Lieutenant (D. L.) of Hampshire (ハンプシャー州副知事)に就任。 1920年、Chief Scout of the World (世界の総長)として迎えらる。 1922年12月4日、1st Baronet Baden-Powell (初代ベーデン-パウエル準男爵)に叙任。 1923年、Knight Grand Cross, Royal Victorian Order (ロイヤル・ヴィクトリア大十字章勲爵士、G. C. V. O.)に叙任。 1929年9月17日、初代ギルウェル男爵(イングランド・エセックス州)ベーデン-パウエル卿に叙任。 カナダ・ケベック州モントリオールのマック・ギル大学より、名誉法学博士号(LL. D.)授与。 Knight of Grace, Order of St. John of Jerusalem (エルサレムの聖ヨハネ騎士団・高貴の騎士勲位、K. G. St. J.)に叙任。 第13/18軽騎兵連隊長に任命。 イングランド・リヴァプールのリヴァプール大学より、名誉法学博士号(LL. D.)授与。 スコットランド・ミドロシアン州のエディンバラ大学より、名誉法学博士号(LL. D.)授与。 イングランド・オックスフォード州・オックスフォードのオックスフォード大学より、民法学博士号(D. C. L.)授与。 カナダ・オンタリオ州トロントのトロント大学より、名誉法学博士号(LL. D.)授与。 イングランド・ケンブリッジ州ケンブリッジのケンブリッジ大学より、名誉法学博士号(LL. D.)授与。 著書「Lesson from the Varsity of Life (人生大学に学んで)」を著し、1933年出版。 又、著書「Adventures and Accidents (冒険と事故)」を著し、1934年に出版。 更に著書「Adventuring to Manhood (男らしさへの冒険)」を著し、1936年に出版。 1937年、Order of Merit (メリット勲章、O. M.)に叙勲。 1937年、Waterier Peace Prize (ワテ

リア平和賞) 受賞。 Dictionary of National Biography (国立伝記辞典) には、詳細に伝記が記載されている。

夫人 オレイヴ・セント-クレア・ソームズ、 1889年2月22日出生、1977年6月逝去
子女 長男 第2代ベーデン-パウエル男爵アーサー・ロバート・ピーター・ベーデン-パウエル卿、1913年10月30日出生、1962年12月9日薨去
長女 Hon. Heather Grace Baden-Powell
(ヘザー・グレース・ベーデン-パウエル姫) 1915年6月1日出生、
1986年5月23日逝去
次女 Hon. Betty St. Clair Baden-Powell
(ベティー・セント・クレア・ベーデン-パウエル姫)、1917年4月16日出生、
2004年4月24日逝去

Olave St. Clare Soames

(オレイヴ・セント-クレア・ソームズ)

女性、 1889年2月22日出生、 1977年6月25日逝去

父 Harold Soames (ハロルド・ソームズ)

母 Katherine Mary Hill (カスリーン・メアリ・ヒル) 1873年以前に出生

2007年3月30日現在

オレイヴ・セント-クレア・ソームズ嬢は、1889年2月22日に誕生。 ハロルド・ソームズ氏と、カスリーン・メアリ・ヒル夫妻の息女。 1912年10月30日、イングランド・ドーセット州パークストンにおいて、ベーデン・パウエル師とヘンリエッタ・グレース・スマイス夫妻の子息、初代ベーデン-パウエル男爵・陸軍中将ロバート・スティーヴンソン・スマイス・ベーデン-パウエル卿と結婚。 1977年6月25日逝去、享年88歳。

1912年10月30日より、結婚後の姓はベーデン-パウエルとなる。 結婚の結果、オレイヴ・セント-クレア・ソームズ嬢は1929年9月17日、ベーデン-パウエル男爵夫人となる。 1930年、World Chief Guide (世界のガール・ガイド/スカウト総長)。 1932年、Dame Grand Cross, Order of the British Empire (大英帝国女子大十字章勲位、G. B. E.) に叙任、国立伝記辞典には、詳細に伝記が記載されている。

夫君 初代ベーデン-パウエル男爵・陸軍中将ロバート・スティーヴンソン・スマイス・ベーデン-パウエル卿、1857年2月22日出生、1941年1月8日薨去。

子女 長男 第2代ベーデン-パウエル男爵アーサー・ロバート・ピーター・ベーデン-パウ

エル卿、1913年10月30日出生、1962年12月9日薨去
長女 ヘザー・グレース・ベーデン-パウエル姫、1915年6月1日出生、
1986年5月23日逝去
次女 ベティ・セント-クレア・ベーデン-パウエル姫、1917年4月16日出生、
2004年4月24日逝去

Sir Arthur Robert Peter Baden-Powell, 2nd Baron Baden-Powell

(第2代ベーデン-パウエル男爵アーサー・ロバート・ピーター・ベーデン-パウエル卿)

1913年10月30日出生、 1962年12月9日薨去

父 初代ベーデン-パウエル男爵・陸軍中将ロバート・スティーヴンソン・スマイス・ベーデン-パウエル卿、1857年2月22日出生、1941年1月8日薨去

母 オレイヴ・セント-クレア・ソームズ、1889年2月22日出生、1977年6月25日逝去
2004年1月17日現在

第2代ベーデン-パウエル男爵アーサー・ロバート・ピーター・ベーデン-パウエル卿は、1913年10月30日、Ewhurst, Sussex, England (イングランド・サセックス州ユーハースト)で誕生。初代ベーデン-パウエル男爵・陸軍中将ロバート・スティーヴンソン・スマイス・ベーデン-パウエル卿と、オレイヴ・セント-クレア・ソームズ夫妻の嫡男。イングランド・ドーセット州パークストンで洗礼を受ける。1936年1月3日、Clement Hamilton Crause-Boardman (クレメント・ハミルトン・クローズ-ボードマン)氏の息女 Carine Crause-Boardman (カリーン・クローズ-ボードマン)嬢と結婚。1962年12月9日薨去、享年49歳。

第2代ベーデン-パウエル男爵アーサー・ロバート・ピーター・ベーデン-パウエル卿は、イングランド・サリー州ゴダルミングのチャーターハウス校で教育を受けた。又、Royal Military College, Sundhurst, Berkshire, England (イングランド・バークシャー州サンドハーストの王立陸軍士官学校)で教育を受けた。1934年より1937年まで、British South African Police (大英帝国南アフリカ警察)に勤務。1937年より1945年まで、Native Affairs Department, Southern Rhodesia (南ローデシア原住民局)に勤務。1941年1月8日、第2代ベーデン-パウエル準男爵(1922年初叙任)の称号を継承。同じく1941年1月8日、第2代ギルウェル男爵ベーデン-パウエル卿(1929年初叙任)の称号を継承。Fellow, Royal Society of Arts (王立芸術院会員、F. R. S. A.)に推挙。

夫人 カリーン・クローズ-ボードマン、1993年逝去

子女 長男 Sir Robert Crause Baden-Powell, 3rd Baron Baden-Powell

(第3代ベーデン-パウエル男爵ロバート・クローズ・ベーデン-パウエル卿)、
1936年10月15日出生 存命

次男 Hon. David Michael Baden-Powell
(デーヴィッド・マイケル・ベーデン-パウエル閣下)、
1940年12月11日出生、存命

長女 Hon. Wendy Dorothy Lilian Baden-Powell
(ウェンディ・ドロシー・リリアン・ベーデン-パウエル姫)、
1944年9月16日出生、存命

Carine Crause-Boardman

(カリーン・クローズ-ボードマン)

女性 1993年逝去

父 Clement Hamilton Crause-Boardman

(クレメント・ハミルトン・クローズ-ボードマン)

2004年1月15日現在

カリーン・クローズ-ボードマン嬢は、クレメント・ハミルトン・クローズ-ボードマン氏の息女。1936年1月3日、初代ベーデン-パウエル男爵・陸軍中将ロバート・スティーヴンソン・スマイス・ベーデン-パウエル卿と、オレイヴ・セント-クレア・ソームズ夫妻の嫡男、第2代ベーデン-パウエル男爵アーサー・ロバート・ピーター・ベーデン-パウエル卿と結婚。1993年逝去。

1936年1月3日より、結婚後の姓はベーデン-パウエルとなる。結婚の結果、カリーン・クローズ-ボードマン嬢は、1941年1月8日より、ベーデン-パウエル男爵夫人と称する。

夫君 第2代ベーデン-パウエル男爵アーサー・ロバート・ピーター・ベーデン-パウエル卿、
1913年10月30日出生、1962年12月9日薨去

子女 長男 第3代ベーデン-パウエル男爵ロバート・クローズ・ベーデン-パウエル卿、
1936年12月15日出生、存命

次男 デーヴィッド・マイケル・ベーデン-パウエル閣下、
1940年12月11日出生、存命

長女 ウェンディ・ドロシー・リリアン・ベーデン-パウエル姫、
1944年9月16日出生、存命

Sir Robert Crause Baden-Powell, 3rd Baron Baden-Powell

(第3代ベーデン-パウエル男爵ロバート・クローズ・ベーデン-パウエル卿)

1936年10月15日出生、 存命

父 Sir Arthur Robert Peter Baden-Powell, 2nd Baron Baden-Powell

(第2代ベーデン-パウエル男爵アーサー・ロバート・ピーター・ベーデン-パウエル卿)

1913年10月30日出生、 1962年12月9日薨去

母 Carine Crause-Boardman

(カリーン・クローズ-ボードマン)、 1993年逝去

以上： 2007年3月30日現在

第3代ベーデン-パウエル男爵ロバート・クローズ・ベーデン-パウエル卿は、1936年10月15日に誕生。第2代ベーデン-パウエル男爵アーサー・ロバート・ピーター・ベーデン-パウエル卿と、カリーン・クローズ・ボードマン夫妻の嫡男。1963年、ダグラス・マイヤーズ・バッチェー少佐令嬢 Patience Helene Mary Batty (ペイシェンス・ヘレン・メアリ・バッチェー) 嬢と結婚。

第3代ベーデン-パウエル男爵ロバート・クローズ・ベーデン-パウエル卿は、イングランドの Bryanston School (ブライアンストン校) で教育を受ける。1955年英国海軍に奉職、海軍士官に任官。1962年12月9日、3rd Baron Baden-Powell of Gilwell (第3代ギルウェル男爵ベーデン-パウエル卿) の称号を継承。(注、1929年叙任、ギルウェルはエセックス州の地名) 同じく1962年12月9日に、3rd Baronet Baden-Powell (第3代準男爵ベーデン-パウエル卿) の称号(1922年叙任)をも併せ継承。1965年から1982年まで、スカウト連盟チーフ・コミッショナーに就任。1982年、スカウト連盟副総裁に就任。1999年、イングランドの Clandon Manor Farm, Back Lane, East Clandon, Guildford, Surrey, England (サリー州ギルドフォード、東克蘭ドン、バック・レインの、克蘭ドン・マナー・ファーム) に居住。

Patience Helene Mary Batty

(ペイシェンス・ヘレン・メアリ・バッチェー)

女性、 1936年10月27日出生、 存命

父 Major Douglas Myers Batty

(ダグラス・マイヤーズ・バッチェー少佐)、1982年逝去

以上： 2007年3月30日現在

ペイシェンス・ヘレン・メアリ・バッチィー嬢は、1936年10月27日に誕生。ダグラス・マイヤーズ・バッチィー少佐の息女。1963年、第2代ベーデン-パウエル男爵アーサー・ロバート・ピーター・ベーデン-パウエル卿と、カーリン・クローズ・ボードマン夫妻の子息、第3代ベーデン-パウエル男爵ロバート・クローズ・ベーデン-パウエル卿と結婚。

ペイシェンス・ヘレン・メアリ・バッチィー嬢は、St. Peter's Diocesan School, Bulawayo, Zimbabwe (ジンバブエ国ブラワヨの、セント・ピーターズ主教管区学校)で教育を受ける。1963年に結婚の結果、ペイシェンス・ヘレン・メアリ・バッチィー嬢は、Baroness Baden-Powell (ベーデン-パウエル男爵夫人)と称される。1963年以降の結婚後の姓はベーデン-パウエルとなる。

1980年から1985年まで、ガール・ガイド連盟チーフ・コミッショナーに就任。1986年、Commander, Order of the British Empire (大英帝国勲爵位、C. B. E.)に叙任。1990年、ガール・ガイド連盟副総裁に就任。

Hon. David Michael Baden-Powell

(デーヴィッド・マイケル・ベーデン-パウエル閣下) 1940年12月11日誕生、生存

父 第2代ベーデン-パウエル男爵アーサー・ロバート・ピーター・ベーデン-パウエル卿、1913年10月30日誕生、1962年12月9日薨去。

母 カーリン・クローズ-ボードマン、1993年逝去

2004年9月7日現在

デーヴィッド・マイケル・ベーデン-パウエル閣下は、1940年12月11日誕生。第2代ベーデン-パウエル男爵アーサー・ロバート・ピーター・ベーデン-パウエル卿と、カーリン・クローズ-ボードマン夫妻の次男。1966年8月20日、ホレース・ウィリアム・ベリーマン氏の息女ジョーン・フィリップス・ベリーマン嬢と結婚。

デーヴィッド・マイケル・ベーデン-パウエル閣下は、ミドル・ネームのマイケルを通称とする。Pierremont House School, Frensham, Surrey, England (イングランド・サリー州フレンシャムのピアアモント・ハウス校)で教育を受ける。1972年、Australasian Provident Society (オーストラリア大陸保険協会)の保険代理人に就任。1999年、18 Kalang Road, Camberwell, Melbourne, Victoria, Australia (オーストラリア国ヴィクトリア州メルボルン市カンバーウェル・カラング通り18番地に居住。

夫人 ジョーン・フィリップス・ベリーマン

- 子女 長男 David Robert Baden-Powell
(デーヴィッド・ロバート・ベーデン-パウエル) 1971年1月6日誕生
- 次男 Alexander Peter Baden-Powell
(アレクサンダー・ピーター・ベーデン-パウエル)、1973年誕生
- 三男 Myles Warrington Baden-Powell
(マイルズ・ウォリントン・ベーデン-パウエル)、1975年誕生

Joan Phillips Berryman

(ジョーン・フィリップス・ベリーマン)、
女性、生存

父 Horace William Berryman
(ホレース・ウィリアム・ベリーマン)

2004年1月17日現在

ジョーン・フィリップス・ベリーマン嬢は、ホレース・ウィリアム・ベリーマン氏の息女。1966年8月20日、第2代ベーデン-パウエル男爵アーサー・ロバート・ピーター・ベーデン-パウエル卿と、カリーン・クローズ-ボードマン夫妻の次男デーヴィッド・マイケル・ベーデン-パウエル閣下と結婚。1966年8月20日以降、結婚後の姓はベーデン-パウエルとなる。

- 夫君 デーヴィッド・マイケル・ベーデン-パウエル閣下、1940年12月11日誕生
- 子女 長男 デーヴィッド・ロバート・ベーデン-パウエル、1971年1月6日誕生
- 次男 アレクサンダー・ピーター・ベーデン-パウエル、1973年誕生
- 三男 マイルズ・ウォリントン・ベーデン-パウエル、1975年誕生

平成19年 9月 1日
東京連盟 港地区
港第3団・団委員 高島 潔 記